

社団法人 高知県子ども会連合会



高子連だより

No. 5 4

平成23年10月31日発行



会長挨拶

(社) 高知県子ども会連合会
会長 西内 昭男

本年度前期総会にて、継続して会長に選任されました。一生懸命に頑張りますのでよろしくお願いいたします。さて、私の一期目は大きな行事のために、高知県子ども会連合会活動活性化推進委員会より、答申された事項についての取り組みが不十分ではなかったかと反省しております。本年度は、専門員会など各種委員会の皆様を再検討をさせていただき、他団体などより新しく入会いただきました。外部のご意見を頂くことも、活性化や御支援に結びつくのではないかとの思いからです。活性化には我々大人の指導者・育成者の、資質心構えも課題です。私達大人の目が輝いて目的に向かって活動が出来ておるでしょうか。子ども達に向かってこの活動の面白さ、大切さを伝えておるでしょうか。我々が楽しくないのに子ども達が楽しいはずがありません。子ども達はまっすぐに大人の顔を見ています。役員を引き受けたからには、楽しく笑顔で頑張りましょう。“少子化だから、子どもがいないから”と悩むより、今いる子どもが数多く参加をしてくれるように皆で頑張りませんか。また私達の活動が地域の皆様に伝わり、応援していただいておりますか、高子連の基本理念「子どもは地域で育つ」を、もう一度腹に入れましょう。あなたの持っている力にもう少し磨きをかけて、子ども達に「自分で生きる力」・「ともに生きる力」・「心豊かに生きる力」を、与えてやってください。次代を背負う子ども達に、夢と希望を与えるために、ぜひ貴方の目を輝かせていただきたい。そのために本年度は、ジュニアリーダー講習会と同時に、指導者・育成者の講習会を県子連として計画いたしました。ぜひ多くの皆様の参加をお待ちいたしております。今年度も活性化に向けた取り組みを、皆様とともに精一杯頑張りたいと思いますので御支援、御協力よろしくお願ひいたしましてご挨拶いたします。

平成23年度高子連前期総会開催される

平成23年6月12日にオリエントホテル高知にて、平成23年度（社）高知県子ども会連合会前期総会が開催されました。平成22年度事業報告、一般会計収支決算報告・監査報告、全子連安全会高知県支部会計収支決算報告・監査報告、中・四国地区子ども会育成研特別会計収支決算報告・監査報告、新会計基準に基づく補正について、平成23・24年度役員選任についてが議案として話し合われました。

また、協議事項として一般社団法人に伴う定款変更（案）について法人制度改革検討委員会委員長の小倉常務理事より説明があり、参加市町村より、ご意見ご質問をいただきました。



法人制度改革検討委員会中間報告



法人制度改革検討委員会
委員長 小倉 卓

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年6月2日法律第48号）が平成20年12月1日に施行されました。明治29年の民法制定以来公益法人制度は、長い歴史の中で各種の税制上の優遇措置を受けながら、その活動と役割を果たしてきました。

民法第34条により設立されました私達の法人もこの新制度の施行により新制度に基づく移行申請を行わなければ解散となり、法人格のない任意団体となります。

現在平成20年12月1日の時点で自動的に特例民法法人として位置付けられ定款、機関、登記の変更等の手続きなくして従来の公益法人としての権限・機能を有しております。しかしながら平成25年11月末の時点で、経過措置が終了します。

ご案内のとおり法人制度検討委員会では、一般社団法人の認可に向けて定款等の検討を行っております。

本年度の前期総会におきまして、現行定款の改正案を提示いたしました。改正案の主なポイントは次のとおりです。

事業につきましては、現行の事業と同じであります。正会員並びに賛助会員の会費のみでは今後事業を遂行することはできません。自主財源確保のための収益事業を追加しました。

会員につきましては、現行では市町村連合会を会員としていますが、新定款では市町村連合会に加入している単位子ども会を会員とし、代議員制を導入し、総会は代議員によって構成され代議員が議決権を行使するものとししました。

総会につきましては、現行では前期・後期総会として年2回開催されていますが年1回（5月）の開催としました。

理事につきましては、現行では12名以上20名以内とされていますが、8名以上12名以内としました。理事会の出席も低調気味であり委任状での出席が多いのが現状であります。

法改正では、理事の委任状による出席は認められておらず、理事の責任も重くなっています。このことを踏まえ人数を制限しました。

事業計画、予算案につきましては、総会の議決事項でありましたが理事会の権限を一層強め理事会の議決事項としました。

以上が定款における改正のポイントであります。現行会計の在り方も変更されました。

平成22年度の後期総会におきまして平成23年度の予算案が承認されました。しかしながら一般社団法人としての認可申請時には新会計基準に則った会計でなければなりません。よって平成23年度の前期総会におきまして、新会計基準に沿った会計の組み替えを行い承認されました。

今後の課題としまして、定款において理事数を減したことによる理事選任規程の見直し並びに代議員制を採用したことによる代議員選出規程あるいは要綱というものを考えなければならないと思います。

認可申請へのタイムスケジュールとしましては、平成24年10月頃に認可申請を行い、一般社団法人としての登記を平成25年4月1日を計画しております。会員皆様方のご協力ご指導よろしく申し上げます。

以上、中間報告とさせていただきます。

法人制度検討委員会委員



中澤秀夫・山中國保・吉永宣男

大藤時義・小倉 卓





全国大会での貴重な経験



笹岡 悠人

全国という大舞台に立って、気遅れして、班の話し合いにうまく参加できず、役割のない二人に残ってしまいました。そのもう一人は高一の女の子で、少し恥ずかしそうに見えたので、私は「じゃあ。」と言って手を挙げました。班員もサポートしてくれると言ってくれたので、私は安心して引き受けました。

さすが全国。話し合いの時も、積極的に意見を出し、スムーズに事が運びました。私は特に班長としての役目もなく、班の一員として、経験豊富なみんなの一言一言をかみしめながら聞いていました。班長として気負いもせず、ゆったりと研修がこなせたのは、班員のお陰です。しかしその反面、特に食事の最中は、雑談も少なく、自分も話題を作れず、とても気まずい思いをしました。JLとして以前に、自分はコミュニケーションが苦手だなと感じました。今後、改善すべき点です。でも、今回の研修では、二年前の楽しみきれなかった時とは打って変わって、ゲームでも思いっきり楽しめました。本当に有意義な研修でした。

◆◆◆◆ 平成23年度 全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会に参加して ◆◆◆◆

笹岡 俊介

僕はこの研究集会の3日程前に一泊二日のいの町子ども会の行事に参加していました。

その疲れも抜けない内に四泊五日もの長い宿泊に参加するのはしんどいし、面倒だと思っていました。

しかし、いざ参加すると楽し過ぎて疲労も面倒くさいという気持ちも全く無くなってしまいました。

僕はこの研究集会で、自分自身が大きく成長したような気がします。今までは人前に出るだけで緊張してしまい、満足に話すことが出来ませんでした。今では人前で発表しても殆ど緊張しなくなりました。

更に、他県の仲間たちと話し合ったことで、ジュニア・リーダーとして在り方、子どもや教育者から求められるジュニア・リーダーなど色々なことを学ぶことができました。

最後に、今回の研究集会に参加させて頂きありがとうございました。送り迎えをしてくださった西内さん、前田さん本当に感謝しています。

これからは高知の子ども会を引っ張っていけるジュニア・リーダーになるよう努力していきたいと思っています。本当にありがとうございました。



第39回中国・四国地区子ども会ジュニア・リーダー大会開催

平成23年8月19日（金）～21日（日）（2泊3日 国立吉備青少年自然の家）において開催され、本県からも数名のジュニア・リーダーが参加しました。他県のジュニア・リーダーと共に学び、経験した感想を、大会に参加した5人の方に書いていただきました。

私とJLと班長とコミュニケーション

笹岡 悠人

今年の中四国大会で、私は班長をやらせていただきました。班内で誰も手が挙がらなかったし、同じ班になったいのJLの笹岡俊介君の勧めもあり、自分のリーダーシップを磨くいい機会だと思い、自分から手を挙げました。しかし、なかなかうまくいきませんでした。全国大会とは違い、班員がすごく静かで、元々場の雰囲気を作ることが苦手な僕は、話し合いの場でも流れを作れず、おどおどしていました。そこに、すかさず副班長の俊介君が明るく気さくに班員に話しかけ、助けてくれました。野外炊飯の時も、段取りを班員に指示し、私もそれに従って動いていました。

自分には、コミュニケーションの技術がありません。だから、自信もなく、他人と接する時おどおどしてしまいます。しかし、もっと大切な事をこの研修で学びました。それは、少しの勇気。勇気を出して、そして堂々と毅然と、人と接していきたいと強く感じます。

来年はJLとして最後の年なので、ぜひリベンジしたいです。

中・四国ジュニア・リーダー大会に参加して

河淵 智子

私は今回、「中国・四国地区子ども会ジュニアリーダー岡山大会」に参加して、とても楽しかったし、ジュニア・リーダーとして勉強になりました。

二泊三日の研修の中で私が一番勉強になったのは、森美智子先生のお話でした。

話は、「あいさつ」「感謝の言葉」「生活自立」「しかられ方」「ほめ上手」「責任」「自分の言葉で自分の意見をはっきり言う」「お金の価値」「日本人としてのほこり」の9つに分けて話していました。

私は特に、「あいさつ」「お金の価値」の話は勉強になりました。

「あいさつ」の話は、あいさつはグローバルマナーとか、「お金の価値」の話では、世界中で約8億人が食べ物を買えなくて困っていて、約40万人が1年で食べ物がなくて人が亡くなっているそうです。そんな話を聞いて、あらためて家族や友達にちゃんとあいさつをしていたか、お金や食べ物を大切に使用していたかを考えました。

今回、岡山大会で勉強したことはたくさんあったのでまた、こういう大会があったら来たいです。

中・四国大会

久保 葵

私は今年、初めて中・四国大会に行きました。なので、とても緊張していました。初めて会う人達と一緒に楽しく出来るか不安だったけれど、心配はまったくありませんでした。同じ班になった人達とすぐに仲良くなって、みんなすぐに友達になることが出来ました。

3日間の内容もとても楽しかったです。私が一番勉強になったと思うことは、「森美智子先生」の講義です。人間としてとても成長できる話をたくさんしてくれました。お金の価値や責任感のことなどこの話を聞いて、自分の未熟さを改めて知ることが出来ました。今回聞いた話をこれからの生活に生かしていきたいです。

2日目の、夕食作りはとても楽しかったです。みんなで協力して一つのものを作ることはとても、達成感がありました。作った夕食もとてもおいしかったです。

夜は、キャンプファイヤーは出来なかったけれど、レクはとても楽しかったです。年齢は関係なく、みんなで楽しむことが出来ました。

今回の中・四国大会は、とても楽しかったし、とても勉強になりました。今回学んだことをこれからのJLの活動に生かせるように、頑張りたいです。来年も絶対に行きたいです。

中・四国ジュニア・リーダー大会

金子 光希

ほくがこの大会にきて良かったと思ったことは、食材探しの時です。

その時は、最初、じゅんちょうに、食材を探しにいったのですが、と中から雨がふり、大へんなことがおこったのでとてもいやな感じでした。けどそのおかげで、仲間とこっちに行こう、いやこっちの方が近いと、意見をだしていたので、とても良かったと思います。

ほかに良かったことは、2日目の最後の事です。

理由は、本当はキャンプファイヤーだったけど雨がふっていてできなかったけどかん内で仲間と遊ぶのも良いことだなと思いました。

中・四国ジュニア・リーダー大会

金子 一輝

僕のこの中国・四国地区ジュニア・リーダー大会に行つての感想はとても楽しかったしとても勉強になりました。

1日目はちょっとはずかしくてみんなとあまりうまく話せなかったけど2日目から宝さがしやいろいろなことを協力したり楽しく話したりできました。

夕食は野外炊事でした。

僕はこの野外炊事でやけどしました。

なぜかというゆでたまごを作つていてできたのもつていこうとしたけど熱かったので軍手を水にぬらしてもつていこうとしたからです。

あとからどうしてやけどしたかと聞くと軍手を水にぬらして使用したからだそうです。

僕はこれから熱い物をはこぶ時軍手を水にぬらしてもつていかないようにし、だれかがそうしようとしていたら止めてやけどすると教えます。

やけどをしていたかったけどこのやけどをして一つ学びました。

夕食の次はキャンプファイヤーでしたが悪天候のためプレイホールでレク大会でした。

レク大会はすごく楽しかったです。

3日目はお別れ会と閉会式後のレクと昼食後のことが心に残っています。

お別れ会ではちょっとレクをして「ありがとう」とお別れのあいさつをしました。

昼食後はゆうとや俊ちゃん達と3日間で考えた『やらし』をしました。

『やらし』はダンスと歌をしました。がやっている自分も楽しかったし見ていたシニアさんやこの大会でできた友達がおもしろいやすごいなど言ってくれてやってよかったと思いました。

僕はこの中国・四国地区ジュニア・リーダー大会に行つていろいろなことを学びました。

できたら次も行きたいです。





中・四国ジュニア・リーダー大会



(社) 高知県子ども会連合会

事務局所在地
〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号
丸ノ内ビル3F
高知県社会福祉協議会分室内
☎ 088-855-5481 FAX 088-855-5481

編集 広報 部
久保・吉永・坂本・三谷
西込・二宮・加藤

